

製薬企業の研究テーマを実践していた研究者の立場からゲノム編集の基礎から実際までを解説！

ゲノム編集技術の基礎および 創薬研究での利用のポイント【LIVE配信】

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時: 2024年6月12日(水)13:00~16:00
◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可
◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**
・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

☆講師

株式会社GenAhead Bio 代表取締役社長 周郷 司 氏

《専門》

ゲノム編集・核酸医薬・ドラッグデリバリーシステム

《略歴》

1992 年3月 東京大学大学院薬学研究科 生命薬学専攻 修士課程修了
1992 年4月 武田薬品工業株式会社 医薬研究本部 入社
2007 年3月 東京大学大学院薬学研究科 博士(薬学)
2009 年5月 Alnylam Pharmaceuticals 客員研究員
2018 年3月 武田薬品工業株式会社 退社
2018 年4月 株式会社 GenAhead Bio 代表取締役社長

☆講演の趣旨

エマニュエル・シャルパンティエ氏、ジェニファー・ダウドナ氏が2020年のノーベル化学賞を受賞し、これからゲノム編集を始めたい、或いは自分で行わなくとも利用したいと考えている方も多いと思います。本講演では、そのような企業の研究者に対し、製薬企業の研究テーマを实践していた研究者の立場から、ゲノム編集の基礎から実際までを紹介し、各人の研究テーマに役立つ計画の立案が出来るよう支援します。

☆プログラム

- ゲノム編集の基礎
 - ゲノム編集とは
 - 方法論の進化
 - CRISPR/Cas
 - gRNAの構造
 - ゲノムの切断と修復
- ゲノム編集の基礎技術、最新技術動向
 - ゲノム編集ツール
 - 改変型Cas9
 - gRNAの切断効率
 - 新しいヌクレアーゼ
 - 新しいゲノム編集手法
- ゲノム編集の研究への応用1
 - ノックアウト細胞作製
 - gRNAデザイン
 - gRNAの特異性
 - siRNAとCRISPR
 - ノックイン-ノックアウト
 - 作製例
- ゲノム編集の研究への応用2
 - ノックイン細胞作製
 - ドナーDNAの構造
 - サイレント変異の活用
 - ノックイン効率の問題
 - CRISPR-SNIPERによる効率化
 - 一塩基置換の例
 - 遺伝子ノックインの例
- 創薬研究での利用のポイント
 - CRISPRライセンス
 - その他

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- Zoomを使用したことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
- セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。

・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『ゲノム編集』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール

☐ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>